

## ～第4次ビジョン策定に向けた概要・成果・課題の整理～

### 1. 定住自立圏構想の概要

#### (1)概要

定住自立圏構想は、人口減少・少子高齢化が急速に進む地方圏において、住民が安心して暮らせる圏域を形成することを目的に、総務省が平成21年(2009年)から全国的に推進している制度です。圏域の中心となる「中心市」と周辺市町村が「集約とネットワーク」の考え方に基づき、医療・福祉・産業・公共交通など住民生活に必要な生活機能を圏域全体で確保し、相互に役割を分担・補完することで、地方圏から三大都市圏(東京・大阪・名古屋)への人口流出を食い止めるとともに、地方圏への人の流れを創出することを目的としています。令和7年(2025年)4月現在、全国で141市が中心市宣言を行い、131圏域でビジョンが策定・実施されています。

#### (2)国からの財政支援

構想への参加を後押しする財政措置として、以下が用意されています。

##### 〔特別交付税〕

- ・ 中心市:年間最大 約 8,500 万円(周辺市町村の人口・面積・数に応じて調整)
- ・ 周辺市町村:1 団体あたり年間最大 1,800 万円
- ・ 外部専門人材の活用:最大 700 万円(最大3年間)
- ・ 地域医療確保の取り組み:最大 800 万円

##### 〔地方債(地域活性化事業債)〕

医療・福祉、産業振興、公共交通の3分野のインフラ整備に対し、充当率90%・交付税算入率30%の優遇条件で活用可能。

### 2. 天草市における定住自立圏の位置づけ(合併1市圏域型)

天草市は、広域的な市町合併を経た合併市の特例を活用し、日本渡市を中心地域、旧1市8町を周辺地域とした「合併1市圏域型」の定住自立圏を形成しています。通常の「中心市と近隣市町村の協定型」ではなく、天草市1市の内部で旧市町の区域を圏域として設定し、「定住自立圏形成方針」を策定する形をとっています。

#### これまでの経緯と第1次～第3次ビジョンの流れ

平成23年2月	中心市宣言(議会議決)
平成23年12月	定住自立圏形成方針の策定(議会議決)
平成25年3月	第1次定住自立圏共生ビジョン(H25～H29)の策定
平成26年8月	第1次定住自立圏共生ビジョン(H25～H29)の変更
平成30年3月	第1次定住自立圏共生ビジョンの期間延長(H29→H30)
平成31年3月	第2次定住自立圏共生ビジョン(H31～R4)の策定
令和5年3月	第3次定住自立圏共生ビジョン(R5～R7)の策定

## ～第4次ビジョン策定に向けた概要・成果・課題の整理～

### 3. 本審議会において協議いただく理由 (天草市定住自立圏共生ビジョン懇談会を兼ねて開催する理由)

- ・ 合併1市圏域型で実施しているため、天草市の事業のみで完結すること
- ・ 定住自立圏共生ビジョンのために特別な事業を実施するものではなく、第3次天草市総合計画後期基本計画において策定した事業を推進するものであること
- ・ 第3次天草市総合計画後期基本計画における、本市ならではの工夫ある取組で、「人口減少の抑制」と、「人口減少への適応」の二つの側面から対策を講じ、地域の活力を生み出しながら、自治体としての持続可能性を高めていくことが、本ビジョンの目的を達成するために必要であること

### 4. 第3次ビジョンの取り組み内容(概要)

第3次ビジョン(令和5～7年度)は、第3次天草市総合計画における将来像を圏域の将来像としており、「ともにつながり 幸せ実感 宝の島“天草”」の実現を掲げ、3つの政策分野を柱に体系的な取り組みを展開してきました。

#### 【政策分野Ⅰ：生活機能の強化】

医療分野	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「あまくさメディカルネット」を活用した地域医療ネットワーク体制の構築</li><li>・ 医師・看護師等を対象とした修学資金貸与制度による医師確保</li><li>・ 救急医療体制(在宅当番医制・病院群輪番制・ドクターヘリとの連携)の維持</li><li>・ 健康運動教室の開催・成人健診の推進など</li></ul>
福祉分野	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域福祉ネットワーク事業、高齢者福祉サービス・外出支援サービス、障がい者・障がい児相談支援、子ども総合相談・ファミリーサポートセンター設置など、</li></ul>
産業振興分野	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 6次産業化の推進と天草ブランドの確立</li><li>・ 農業・水産業・林業・商工業の振興</li><li>・ 企業誘致の推進など</li></ul>

#### 【政策分野Ⅱ：結びつきやネットワークの強化】

地域公共交通	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地方バス路線や御所浦航路の維持・確保等</li><li>・ 天草エアラインを含む圏域外との航路・空路の維持</li></ul>
道路等の交通インフラ整備	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 圏域内外を結ぶ幹線道路等のインフラ整備促進</li></ul>
地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 体験を伴う地産地消体験活動推進</li></ul>
移住・定住の促進	<ul style="list-style-type: none"><li>・ グリーンツーリズムや移住・定住施策の推進</li></ul>

#### 【政策分野Ⅲ：圏域マネジメント能力の強化】

人材の育成	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域づくりを担う人材や起業・新事業創業を目指した人材の育成</li><li>・ 地域の課題解決やまちづくりの中心となる地域を担う人材の育成</li></ul>
-------	---

## ～第4次ビジョン策定に向けた概要・成果・課題の整理～

### 5. 成果と課題の整理

#### (1) 主な成果

これまでの取組により、ICT インフラを活用した「あまくさメディカルネット」による遠隔医療・診療情報共有システムの整備や修学資金の貸与による医師・看護師等の確保など、島嶼地域において決して容易でない「地域内完結型医療体制」の維持に貢献しています。病院群輪番制・ドクターヘリ連携による救急体制も継続的に機能しています。

また、観光・移住促進については、世界文化遺産登録(平成30年・2018年)を活かした「天草の崎津集落」等の観光ブランド向上、グリーンツーリズムや体験型観光の充実により交流人口の増大が図られました。移住・定住促進事業においても、都市圏からの移住者の受け入れ体制が整備・強化されてきました。

産業振興については、6次産業化推進・天草ブランドの確立に向けた取組が継続して実施されるとともに、サテライトオフィスの設置など雇用創出に向けた取組も進められてきました。

#### (2) 構造的課題・主要課題

一方で、第4次ビジョン策定にあたって直視しなければならない課題も複数存在します。

人口減少の加速	<ul style="list-style-type: none"><li>令和2年(2020年)の国勢調査で天草市の人口は75,783人まで減少(平成27年比で5年間に6,956人減)、高齢化率は41.2%</li><li>将来推計では令和27年(2045年)に44,636人(令和2年比約3.1万人減)の見込み</li><li>第1次ビジョン策定時から一貫した課題</li></ul>
医師・医療人材の確保難	<ul style="list-style-type: none"><li>修学資金制度等の取り組みを継続しているものの、島嶼という地理的条件・生活環境から人材確保の難しさが続いている</li><li>特に専門診療科目の医師および看護師不足は深刻</li><li>医療機関の減少も差し迫った課題</li></ul>
公共交通・生活交通の維持	<ul style="list-style-type: none"><li>人口減少や利用者減少に伴うバス路線の維持費用の増大</li><li>移動手段を持たない高齢者・交通弱者への影響が大きな懸念事項</li><li>今後は、オンデマンド交通導入等の新たな対応策が必要</li></ul>
担い手・人材不足	<ul style="list-style-type: none"><li>農林水産業・商工業ともに担い手の高齢化と後継者不足が深刻</li><li>若年層の働く場の確保も急を要する課題</li></ul>
地域コミュニティの維持	<ul style="list-style-type: none"><li>市内51の地区振興会を通じた地域活動が続いているものの、人口減少・高齢化に伴いコミュニティの担い手そのものが減少</li><li>地区によっては活動の継続が困難になりつつある状況</li></ul>

### 6. 第4次ビジョン策定に向けた視点と方向性

以上の課題を踏まえながら、令和8年度から始まる第3次天草市総合計画後期基本計画に定める方向性に基づき、本ビジョンでは形成方針に掲げる3つの政策分野を柱に、体系的に整理して各種取組を実施していきます。

- (1) 生活機能の強化に係る政策分野
- (2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野
- (3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野